

## 症例報告

埃吸入を契機に発症し，縦隔リンパ節腫大を呈したアレルギー性気管支肺真菌症

尾下 豪人，緒方 美里，井上 亜沙美，佐野 由佳，吉岡 宏治，  
池上 靖彦

所属機関：国家公務員共済組合連合会 吉島病院 呼吸器内科

## 要旨

症例は41歳の男性。古い建物の改修工事に従事した際に埃を吸入した。胸痛、湿性咳嗽が出現し、CTで肺野の濃度上昇と縦隔リンパ節腫大を指摘された。末梢血好酸球数や総IgEの高値、好酸球や糸状菌を含む粘液栓などから、アレルギー性気管支肺真菌症と診断した。ステロイドと抗真菌薬による治療で臨床所見は改善した。埃の吸入が発症契機と考えられたため防塵マスク着用を指導した。アレルギー性気管支肺真菌症においてリンパ節腫大を伴う場合、結核、肺癌、サルコイドーシスとの鑑別を要する。

キーワード：

アレルギー性気管支肺真菌症

アレルギー性気管支肺アスペルギルス症

職業性曝露

縦隔リンパ節腫大

Keywords:

Allergic bronchopulmonary mycosis (ABPM)

Allergic bronchopulmonary aspergillosis (ABPA)

Occupational exposure

Mediastinal lymphadenopathy

短縮タイトル：縦隔リンパ節腫大を呈した ABPM